



# 沃野乃学舎

No16

令和5年8月21日(月)

発行:校長 鈴木 純子

白河市立五箇小学校 学校だより

学校が子どもたちの笑顔や満足した顔でいっぱいになりました。充実した夏休みを過ごしてきたことが、子どもたちの表情から伝わってきます。夏休み期間中、大きな事故やけが等もなく生活できましたのも、保護者や地域の皆様のご指導、見守りのおかげと感謝申し上げます。ありがとうございました。

## ～2学期スタート「なりたい自分」にむかって～

先の学校だよりで、1学期の始まりに「なりたい自分」に向かって努力することを子どもたちに話したことをお伝えしましたが、2学期も「なりたい自分」に向かって努力することを子どもたちに伝えました。2学期は、たくさんの行事があります。忙しさに紛れて、どうしても活動するだけで精一杯になってしまいがちです。子どもたちには、この行事では、この学習では、どんなことができるようになりたいか目標をもって取り組み、自分の成長を自覚できるように教職員一丸となり指導してまいります。

また、行事の中で発表する機会も増えます。自分の思いを伝えるために「はっきり話す」ことを2学期の重点として取り組みます。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

夏休みの思い出と  
 二期ががんばりたいこと  
 四年 佐藤 陽歩

ぼくは、緑の少年団の大会に参加しました。初めてまき割りに挑戦しました。初めは割ることができませんでした。あきらめず何度もチャレンジし、割ることができました。このチャレンジする気持ちを二期も大切にしたいです。

頑張りたいことは二つあります。一つ目は算数の学習です。一学期に小数やわり算の学習で、最後まであきらめない大切さを学びました。二期も、最初はわからなくても、何がわからないのか、どうすればわかるのか、授業で友だちの考えを聞いたり、練習問題に取り組んだりして、わかるようにしたいです。テスト前には復習もして、テストで自分の力を出せるようにしていきます。

二つ目はかかり活動です。学級をよりよくするには、どんな係が必要なのかみんなて話し合い、決まった係の仕事を忘れずに行います。そして、学級をよりよくしていきたいです。

この二つをがんばり、ぼくのなりたい自分「すすんで考えて行動できる自分」を目指します。

## ～ 思いやりブックトーク ～

7月31日(月)に白河市立図書館で開催された「仁のつどい 思いやりブックトーク」に学校代表として3年生の明珍 惣雅さんが参加しました。思いやりと優しさについて本を読んで考えたことを堂々と発表することができました。



## ～ たなばた展表彰 ～

8月7日(月)に「第68回たなばた展表彰式」が福島民報ビルで行われました。

- ◇優秀学校賞 五箇小学校
- ◇たなばた大賞 1年 鈴木 結晶さん
- ◇銀河賞 4年 鈴木 虹那さん



